

参加記念品引換のご案内

10月24日（土）午後1時～3時
佐井寺小学校 下足ホール

民生・児童委員がお配りする案内状と
引換えに記念品をお受け取り下さい。

代理の方でも結構ですが、お越しいただけない方に
記念品をお届けする事は致しません。

体調のすぐれない方は、来場をご遠慮ください。

午前9時に暴風警報や大雨警報等レベル3以上の警報が出た場合
10月25日（日） 午後1時～3時にお渡しします。

佐井寺地区民生児童委員名簿

委員名	担当地区
井場 正美	佐井寺1丁目2番 7番～29番
西野 義一	佐井寺2丁目 14番～26番
大原 孝子	佐井寺3丁目
赤田 均	佐井寺4丁目1番～26番・28番～33番
栗崎 幸史	佐井寺4丁目27番・34番～54番
松田 光治	竹谷町1番～7番、38番
三木 功	竹谷町11番～29番 佐井寺1丁目1番、3番～6番
浜田 晋治	竹谷町32番～36番 佐井寺南が丘
椋本 慶子	佐井寺2丁目1番～13番・27番～30番
江國 純子	主任児童委員（佐井寺小学校区担当）

佐井寺地区 敬老会プログラム

日時 令和8年10月24日（土）
午後1時30分～2時30分

場所 佐井寺小学校 体育館

演 芸

1 佐井寺小学校 太鼓クラブ

豊年太鼓

2 佐井寺小学校 ダンスクラブ

スペシャルステージ

3 クロマチックハーモニカ・岡直弥

見上げてごらん夜の星を
七つの子
天城越え
リベルタンゴ
情熱大陸 他

（当日曲目を変更することもあります）

- * 式典・ご来賓の招待は、ございません
- * ご来場の方はこのプログラムをご持参ください
- * 校内は土足禁止のため靴カバーを着用して入っていただきます
- * 2階体育館へはエレベーターがご利用いただけます
- * 駐車場はございません

佐井寺地区敬老行事運営委員会

Autumn Concert



Chromatic Harmonica Special Concert

哀愁漂うハーモニカサウンド

初めまして、クロマチックハーモニカ奏者の岡直弥です。
「クロマチックハーモニカ」という楽器を聞いた事がありますか？
多くの方々がハーモニカは聞いた事があっても、クロマチックハーモニカは日本ではまだまだ認知度が低く、あまり知られていない楽器です。
クロマチックハーモニカの可能性を引き出して、その魅力を皆様にお伝えできるように心を込めてハーモニカの音色を届けたいと思います。
普段は関西圏で演奏活動をしているのですが、ひとりでも多くの方にこの楽器を知っていただけたら幸いです。

クロマチックハーモニカ奏者
岡 直弥 プロフィール



9歳の時にクロマチックハーモニカに出会う。吉村則次氏・徳永延生氏に師事する。小学生6年生の時に、2006年のF.I.H.ジャパンハーモニカコンテストでジャズ・ポップス部門で第3位及び審査員奨励賞を受賞。翌年から2年連続第1位受賞と毎年入賞を果たす。
2009年ドイツF.I.H.ハーモニカ世界大会のユース部門で第3位、オープンカテゴリー部門第2位を受賞。2011年のF.I.H.ジャパンハーモニカコンテストではソロ、デュオ、トリオの3部門で第1位を受賞及び総合グランプリを獲得する。
現在はクロマチックハーモニカ教室を開講し、講師として指導をする傍ら関西を拠点に演奏活動を行っている。

♪ みなさんで歌いましょう ♪

見上げてごらん夜の星を

見上げてごらん夜の星を
小さな星の 小さな光が
ささやかな幸せをうたってる
見上げてごらん夜の星を
ボクらのように名もない星が
ささやかな幸せを祈ってる

手をつなごうボクと
おかけよう夢を
二人なら
苦しくなんかないさ

見上げてごらん夜の星を
小さな星の 小さな光が
ささやかな幸せをうたってる
見上げてごらん夜の星を
ボクらのように名もない星が
ささやかな幸せを祈ってる

里の秋

しずかなしずかな 里の秋
おせどに木の実の 落ちる夜は
ああ かあさんと ただ二人
栗の実にてます いろりばた

あかるいあかるい 星の空
なきなきよがもの 渡る夜は
ああ とうさんの あの笑顔
栗の実たべては おもいだす

さよならさよなら やしの島
お舟にゆられて かえられる
ああとうさんよ ご無事でと
今夜もかあさんと 祈ります

川の流れのように

知らず知らず 歩いて来た
細く長い この道
振り返れば 遥か遠く 故郷が見える
でこぼこ道や 曲がりくねった道
地図さえない それもまた 人生

ああ 川の流れのように
ゆるやかに いくつも 時代は過ぎて
ああ 川の流れのように
とめどなく 空が黄昏に 染まるだけ

生きることは 旅すること
終わりのない この道
愛する人 そばに連れて 夢探しながら
雨に降られて ぬかるんだ道でも
いつかはまた 晴れる日が来るから

ああ川の流れのように
おだやかに この身をまかせていたい
ああ川の流れのように
移りゆく 季節 雪どけを 待ちながら

ああ川の流れのように
おだやかに この身をまかせていたい
ああ川の流れのように
いつまでも 青いせせらぎを 聞きながら

七つの子

からす なぜ啼くの からすは山に
可愛い七つの子があるからよ

可愛い 可愛いと からすは啼くの
可愛い 可愛いと 啼くんだよ

山の古巣に いってみてごらん
丸い眼をした いい子だよ